

特集

倫理的課題にどうアプローチするか

本人の希望や家族の願い、医学的適応、さらには自分の看護観。訪問看護の現場は考慮すべきことが重層的に、複雑に絡み合っています。だからこそ、そこには「倫理的課題」が生じます。また、それがいかに悩ましいものであったとしても、現場では何らかの一步を踏み出さなければなりません。さまざまな思いや考え、情報をどのように受け止め、整理し、考えていくとよいのでしょうか。本特集に、現場で立ち止まり、再び歩み出していくためのヒントがあります。

看護実践の倫理とはなんだろう

●鶴若麻理

「臨床倫理4分割法」で事例を展開をしてみよう

●疇地和代／鷺坂実豊子／鶴若麻理

[寄稿集]

日常的に倫理を考えるためにやっていること、教えてください

●岩本大希／宇野さつき／加藤希／川越博美／椎名美恵子／藤田愛

※一部変更となることがあります。

編集後記

取材を通じて出会ったさまざまな訪問看護師さんたちの、この魅力は何なんだろうと考えていると、「多様性だ!」ということに行きつきました。いろんな看護師さんが家に来るのに、みんな同じ雰囲気だったら逆に怖い! よく「接遇向上」などと銘打った研修などありますが、そのような枠にはめられたものではなく、その人自身が生き生き、のびのびと仕事をされている様子にこそ、人は癒されるだろうなと思います。以前、教育関連の本の著者陣での打ち合わせで心打たれたのは、「目の色が変わる瞬間が見たい」という言葉でした。育成は新任者だけでなく、その先にいる療養者さんの目の色をも変える可能性があると思っています。……米沢

今回の秋山正子さんの連載では、古屋聡先生が紹介されています。もう何年も前のことですが、古屋先生の診療に同行させていただいたことがあり、だからでしょうか、私の中の「地域医療」のイメージは古屋先生の姿とともにあります。忘れたのは、「患者へわかりやすい形で快適さ、心地よさを与えられる」という理由から、作業療法士・(管理)栄養士・歯科衛生士を「幸せをもたらす3職種」とおっしゃっていた話。この話に限らず、会話のところで患者にとっての快／不快を大事にされているのが垣間見えました。これらの話は今、自分が企画を考えていくときの指針にもなっています。『家族の役割——最期の過ごし方』をご覧になっていない方はぜひ、と私からもお勧めです!……小池

訪問看護と介護 第26巻 第3号(通巻297号) 2021年3月15日発行(毎月1回15日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo*2021, Printed in Japan

1部定価:本体1,650円(本体1,500円+税10%)

販売・PR部: ☎03-3817-5659 社内案内: ☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室: ☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当: 小池・米沢・伊藤

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango Facebook @houmonkangotokaiga

医学書院ホームページ <https://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写,スキャン,デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学,病院,診療所,企業などにおいて,業務上使用する目的(診療,研究活動含む)で上記の行為を行なうことは,その使用範囲が内部的であっても,私的使用には該当せず,違法です。また私的使用に該当する場合であっても,代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は,そのつど事前に,出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「訪問看護と介護」は株式会社医学書院の登録商標です。